

非常用信号灯

型番：SL-CA3R-R 品番：08-1087

保証書付取扱説明書

このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。この説明書には、安全にお使いいただき事故を未然に防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。なお、お読みになられた後はご使用時にいつでも見られるよう大切に保管してください。

警告

- 光をのぞきこんだり、ほかの人の目に当てたりしない。
- 本品は水中用ではないので、水中で使用しない。
- 電池蓋は必ずしっかりとしめる。しめていないと防水性能が損なわれます。
- 本品に過度な衝撃を与えたり、無理な力を加えない。
- 本品を分解したり改造したりしない。
- 古い乾電池と新しい乾電池、または種類の異なる乾電池を同時に使用しない。発熱・破裂・液もれの原因となります。
- 後続車などの道路環境に注意し、安全確保してから使用する。
- 非常用信号灯を点灯させた後、後続車から視認されやすい車両の平らな箇所を設置する。(底面のマグネットで貼付け)
- 運転の妨げになる箇所、直射日光の当たる場所には収納しない。

注意

- ご購入前にサイズや形状を確認し、直径27mmの発炎筒ホルダーに装着してください。無理に装着すると、ホルダーや本製品が破損・脱落するおそれがあります。
- 本製品を車などに取り付けたまま走行しないでください。
- マグネットでボディが傷つかないようにご注意ください。
- 樹脂製、アルミ製、カーボン製の車両箇所にはマグネットが貼付けできません。
- 使用後は電源をOFFにし、元の収納箇所に戻してください。
- 使用後または車検ごとに乾電池を新しいものに交換してください。長期間使用しないときは、必ず乾電池を取り出してください。
- LEDの特性上、光の色や明るさにバラつきが出る場合があります。
- LEDは交換できません。
- 大量に水のかかる箇所や水没する箇所では使用できません。
- 用途以外の使用はしないでください。
- 二次電池などの充電可能な電池は使用しないでください。
- 以下のことを守らないと、電池の液もれなどの原因になります。
 - ・乾電池の仕様表示に従って正しく使用する。
 - ・乾電池は必ず⊕⊖を本品に正しくセットする。
 - ・定期的に点灯、点検をする。
 - ・使い切った乾電池はすぐに取り出す。
 - ・電池の容量が少なくなるとLEDにチラツキがでます。乾電池をお取り替えください。
 - ・電池交換の際は3本同時に交換する。
 - ・乾電池には使用推奨期限があります。期限が過ぎた乾電池は使用しないでください。

各部の名称



仕様

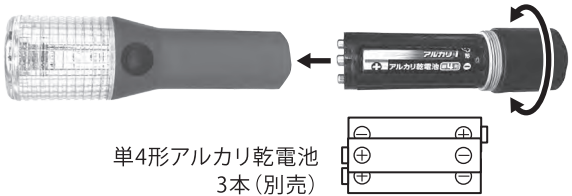
電 源	単4形アルカリ乾電池3本（別売）
光 源	高輝度LED:赤9灯（点滅）/白1灯（点灯） （交換不可）
連続使用時間	約10時間（赤色LED/点滅） 約20時間（白色LED/点灯） ※未使用・新品のアルカリ乾電池使用時
光 束	赤色LED:約15lm 白色LED:約50lm
保 護 等 級	IPX4 ※水の飛まつに対して保護する。あらゆる方向からの水の飛まつによっても有害な影響を及ぼしてはならない。 (JIS C 0920：2003による)
質 量	約60g（電池別）
外 形 寸 法	(約) 外径36×全長152mm
付 属 品	付属シール×1

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

乾電池の入れ方および使用方法

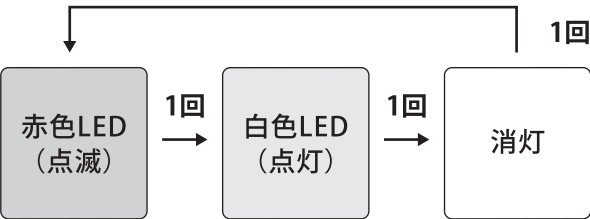
＜電池の入れ方＞

- ①電池蓋を回してカートリッジを取り出します。
カートリッジに表示してある電池挿入方向に従い、単4形乾電池3本を⊕⊖正しくセットします。
- ②カートリッジを本体に入れ、電池蓋を回し、しっかりとめ込みます。(防水性能を保つため、最後までしっかりとめ込まないと点灯しない構造になっています)



＜操作方法＞

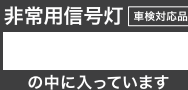
スイッチを押すと、下記の順序で切り替わります。



付属のシールの使い方

付属のシールは、発炎筒ホルダー以外に収納する場合に使用するものです。

発炎筒ホルダー以外に収納する場合、車検対応のため、付属のシールに収納箇所を記入し、ホルダー付近の見えやすい箇所に貼ってください。



付属のシール

保証書

商品名 非常用信号灯		★お買い上げ日： 年 月 日	
型番：SL-CA3R-R 品番：08-1087		保証期間：本体 1 年間 (お買い上げの日から)	
お客様	お名前 様		
	ご住所（〒 - ）		
	電話（ ）		
修理メモ			
販売店	★住所 店名 電話		
	印		

(注) ★印欄にお買い上げ日と販売店の記入がない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

※この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。

※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために、記載内容を利用させていただきます場合がございますのでご了承ください。

OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>

修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ
電話受付 048-992-3970 平日 9：00～17：00
※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ
●電話料無料 ●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006 048-992-2735
平日 9：00～17：00
電話受付 ※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

保証規定 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
- 保証期間中でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤りまたは、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷
 - (ニ) 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
 - (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合
(但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります。)
 - (ト) 本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外 (例：業務用、または業務に準ずる使用方法) で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居などで本保証書に記載のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。